



八幡小だより 3月号

令和8年3月2日
八潮市立八幡小学校
児童406名 16学級

次の一步へ

校長 小久江 桂子

校庭の木々に春の気配を感じる季節となりました。振り返れば、4月の始業式から今日まで、子供たちは一日一日、自分の歩幅で一步一步、歩み続けてきました。今月、子供たちが手にする『修了証』や『卒業証書』は、その努力の証です。

1年生が、大きなランドセルを背負って一生懸命に歩いて登校していた春が、昨日のことのように思い出されます。最近、廊下で会う1年生は、「校長先生、あのね！」と、自分で見つけた発見や、できるようになったことをキラキラと目を輝かせながら報告してくれます。

『一人で準備ができた』『友達に優しくできた』という一つ一つの積み重ねが、子供たちに『自信』という強い根っこをつくっています。そして、この『自信の根っこ』が、新しい学年の大事な土台となると、私は感じています。



6年生は、いよいよ旅立ちの時です。この1年間、最高学年として学校全体をリードしてくれました。

様々な学校行事で見せてくれた団結力、下級生に向ける優しい眼差し、そして何より、日々の授業で見せる真剣な表情。6年生が見せてくれた『あきらめない姿勢』は、下級生の憧れでした。これから先、向かい風の日もあるかもしれませんが。そんな時は、この八幡小で育んだ絆と自分を信じる力を翼に変えて、自信を持って未来へ羽ばたいてほしいと思います。

保護者の皆様、今年度も本校の教育活動に多大なる御理解と御協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。子供たちの成長は、決して一直線ではありません。立ち止まったり、迷ったりすることもあります。しかし、御家庭で毎日温かく学校へ送り出し、時には励まし、見守ってくださったからこそ、子供たちは安心して学校で挑戦し続けることができました。

できるようになったことと同じくらい、失敗してもやり直せたことをぜひ褒めてあげてください。「一年間、よくがんばったね。」と、お子様の成長を御家庭でも言葉にして伝えてあげてください。その一言が、次の一步への最大のエネルギーになります。

校庭で元気に遊ぶ子供たちの姿にも、どこか力強さと、進級・進学への自覚が混じっているように感じる今日この頃です。今後も、教職員一同、『みんな(子供も大人も)笑顔の八幡小学校』のため尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



八幡小のホームページを活用して、随時子供たちの様子を配信しています。ぜひ、ご覧いただければ幸いです。

←本校ホームページ用 QR コード(読み取るとページに移動します。)